

1-2 青年期の課題 ①

小テスト

6年 組 番 名前

- ① 青年期の誕生は（ 学校教育 ・ 民主主義 ）の普及が背景として考えられる。
- ② 青年期を子どもと大人の間で不安定な存在であることからレヴィンは（ ）
と書いた。
- ③ 青年期は責任と義務が猶予され、大人になる準備期間であることからエリクソンは
（ ）と書いた。
- ④ 青年期は親から精神的に自立しようとすることからホリングワースは（ ）とい
った。
- ⑤ （ エリクソン ・ ハヴィガースト ）はライフサイクルを（ 8 ・ 10 ）段階に分け
て生涯にわたって自我が発達していくとした。
- ⑥ 他の誰でもない自分という自覚を（ ）という。
- ⑦ 将来の展望が持てず何もする気になれないといった心理状態を（ ）
という。
- ⑧ 人生の節目ごとに行う儀礼などを（ ）という。
- ⑨ いつまでも大人社会へ入ることを拒否する男性を
（ シンデレラ・コンプレックス ・ ピーターパン・シンドローム ）という。
- ⑩ 夢や理想を求め、進路の選択などの自己決定ができない青年を（ ）という。